



当マニュアルでは、TKC電子納税かんたんキットを使った電子納税の日常業務を説明します。
詳細な手順は、システム内 **マニュアル** をご確認ください。

I 源泉所得税・個人住民税の電子納税

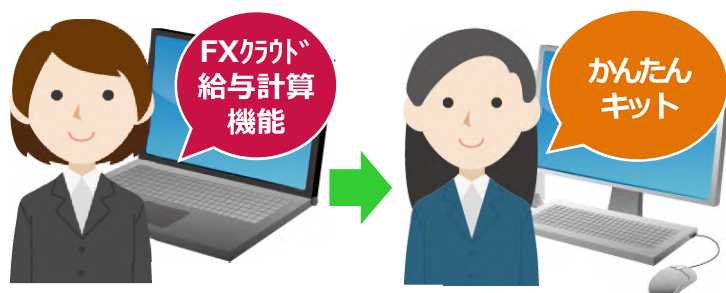
FXクラウドシリーズ給与計算機能からTKC電子納税かんたんキットへ、電子納税データを連携できます。

同一のPCで
給与計算機能とTKC電子納税かんたんキットを
ご利用の場合



例：給与計算も振込処理も同じ担当者が
同じPCで処理する場合

別々のPCで
給与計算機能とTKC電子納税かんたんキットを
ご利用の場合



例：給与計算と振込処理の担当者が異なり、
それぞれ別々のPCで処理する場合

電子納税データの作成

電子納税データの確認

電子納税データ作成後USBメモリ等へ切り出し

電子納税データの読み込み・確認

源泉所得税

国税受付システムへの送信

納付区分番号通知の確認

インターネットバンキング納付

納付済メッセージの確認

電子納税完了報告書の印刷

個人住民税

地方税ポータルシステムへの送信

納付データの確認

インターネットバンキング納付

納付情報（納付済）の確認

納付結果通知の確認

電子納税完了報告書の印刷

当マニュアルでは、**同一のPCでシステムをご利用の場合**を説明します。

1. 源泉所得税・個人住民税データの作成

F Xクラウドシリーズ給与計算機能で電子納税データを作成する場合は、給与計算機能利用ガイダンス動画をあわせてご視聴ください。



◀視聴サイト



1 電子納税データの作成

FXクラウドシリーズ給与計算機能を起動します。



[電子納税]メニュー

- 源泉所得税の電子納税データを作成
 - － [源泉所得税の電子納税] メニュー
- 個人住民税の電子納税データを作成
 - － [住民税の電子納税] メニュー

基本的な操作手順は同じです。

源泉所得税の電子納税データ作成を例に説明します。

①納付対象月（または納付期間）を選択します。

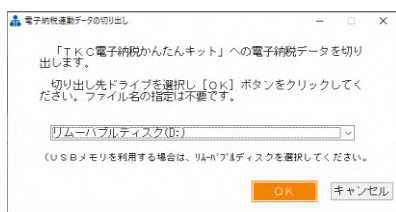


②内容を確認し、問題なければ[電子納税]をクリックします。
TKC電子納税かんたんキットが起動します。

ワンポイント

次の項目は、F Xクラウドシリーズでは入力できません。入力が必要な場合は、電子納税かんたんキットで追加入力します。

- ・役員賞与の支払確定年月日
- ・延滞税



電子納税かんたんキットが登録されていないパソコンの場合、
「TKC電子納税かんたんキット」への電子納税データを切り出します。
切り出し先ドライブを選択し、[OK] をクリックします。

2. 源泉所得税の納付

1 給与計算機能で作成した電子納税データの読み込み

【複数の納税者情報を登録している場合のみ】
代表者個人など、複数の納税者情報がある場合は、「法人・納税者の選択/納税者の登録」画面が表示されます。今回電子納税データを作成した法人名・納税者をクリックし、[OK] をクリックします。

国税電子納税タブ
ー [521 F Xクラウド連携：一般・納期特例] をクリックします。

521 F Xクラウド連携：一般・納期特例

メッセージが表示されます。[OK]をクリックします。

2 給与計算機能で作成した電子納税データの確認

[1. 徴収高計算書データの確認]

① [1. 徴収高計算書データの確認] をクリックします。

[給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般)]

②次の画面が表示されます。
内容に問題がなければ、[F3次処理へ] をクリックします。

ワンポイント

追加入力する場合は、「②追加データ」タブで入力します。

ワンポイント

0円納付のデータも作成できます。

3 国税受付システムへの送信

〔徴収高計算書データ送信(即時通知の確認)〕

1. 国税受付システムへ徴収高計算書データを送信します。
申告の年次 給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般)
納付区分番号 22222222222222
納付の暗証番号 1111111111111111 電 示 入力値表示
◆徴収高計算書データの送信は、S3暗号化通信で行われます。
徴収高計算書データの送信と即時通知の確認
(内部メモ)
▼後目の暗証番号を入力した後、「徴収高計算書データの送信と即時通知の確認」ボタンをクリックしてください。

〔即時通知の確認〕

1. 徴収高計算書データの送信結果は以下のとおりです。エラーの場合は不受理となります。エラー解除後、再送信してください。
申告の種類 納税受付日時 即時通知 納付区分番号確認日 受付状況 納付
給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般) R . . . (06:10) 正常 R . . . (18:37) 正常 未
即時通知
利用番割番号(送付者): 22222222222222
受付日時: 22 / / 06:16:00
受付ファイル名: F6E056.vlx
受付番号: 21030706001010006400
エラー情報:
「即時通知」の印刷(「ラフ」で印刷) ◆この「即時通知」(XML)は、自動保存されます。
▼即時通知の内容を確認後、「F3 次処理へ」ボタンで、納付区分番号通知を確認してください。

〔納付区分番号通知の確認〕

1. 徴収高計算書データの送信結果は以下のとおりです。エラーの場合は不受理となります。エラー解除後、再送信してください。
申告の種類 納税受付日時 即時通知 納付区分番号確認日 受付状況 納付
給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般) R . . . (06:10) 正常 R . . . (18:37) 正常 未
納付区分番号通知
送信されたデータを受け付けました。なお、後日、内容の確認のため、担当職員からご連絡させていただく場合がございますので、ご了承ください。
利用番割番号: 22222222222222
氏名又は名称: ABCオートサプライ 株式会社
代表者氏名: 山田 零一
受付番号: 21030706001010006400
受付日時: 22 / / 06:16:00
納付先: 横浜市税務署
税目・源泉所得税及復興特別所得税
申告区分:
課税期間(前): 令和 年 月
課税期間(翌):
合計金額: 345,100円
徴収高計算書の送付の要否: 送付希望
「ATMやインターネットバンキング、モバイルバンキング」をご利用の際に以下のとおり入力してください。(控えを取るか、印刷されることをお勧めします。)
納付区分番号: 10100
「納付区分番号通知」の印刷(「ラフ」で印刷) ◆この「納付区分番号通知」(XML)は、自動保存されます。
▼納付区分番号通知を確認後、「F3 次処理へ」ボタンで、インターネットバンキングで納付を行ってください。

① 「独自の暗証番号」を入力し、
〔徴収高計算書データの送信と即時通知の確認〕
をクリックします。

② 〔即時通知の確認〕が表示されます。
正常 … 〔F3次処理へ〕

エラー… エラー情報を確認し、エラーを
修正後、再送信してください。

③ 〔納付区分番号通知受信通知〕が表示されます。
正常 … 〔F3次処理へ〕

エラー… 〔「納付区分番号通知」エラーの
解説〕でエラー情報を確認し、
修正後、必ず再送信してください。

ワンポイント

インターネットバンキングを利用せずに、
ATM等で納付する場合は、〔「納付区分番号通知」
の印刷(ブラウザで印刷)〕から、当メッセージを
印刷します。

4 インターネットバンキング納付

〔インターネットバンキングで納付〕

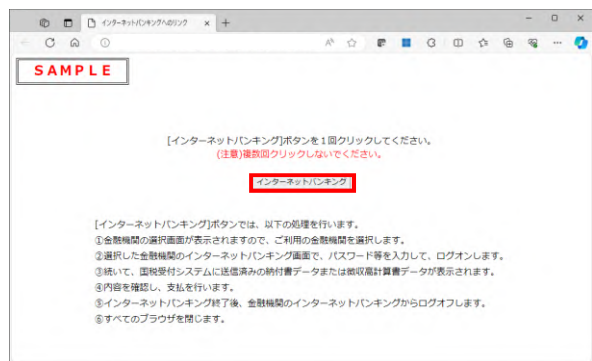
1. インターネットバンキングを利用して貴社の口座から納付します。
〔インターネットバンキングで納付(ブラウザ)〕ボタンをクリックし、その後表示されるブラウザの画面の
〔インターネットバンキング〕ボタンをクリックしてください。
Q&A(納付方法を変更するには?)
Q&A(インターネットバンキング利用時のエラー対処法一覧)
インターネットバンキングで納付(ブラウザ)
◆〔インターネットバンキング〕ボタンでは、以下の処理を行います。
①金融機関の選択画面が表示されますので、ご利用の金融機関を選択します。
②選択した金融機関のインターネットバンキングの画面で、パスワード等を入力して、ログインします。
③続いて、国税受付システムに送信済みの納付書データまたは徴収高計算書データの内容が表示されます。
④内容を確認し、支払を行います。
⑤インターネットバンキング終了後、金融機関のインターネットバンキングからログオフします。
⑥すべてのブラウザを閉じます。
▼インターネットバンキングで納付後、「F3 次処理へ」ボタンで、納付済メッセージを確認してください。

① 〔インターネットバンキングで納付(ブラウザ)〕
をクリックします。

ワンポイント

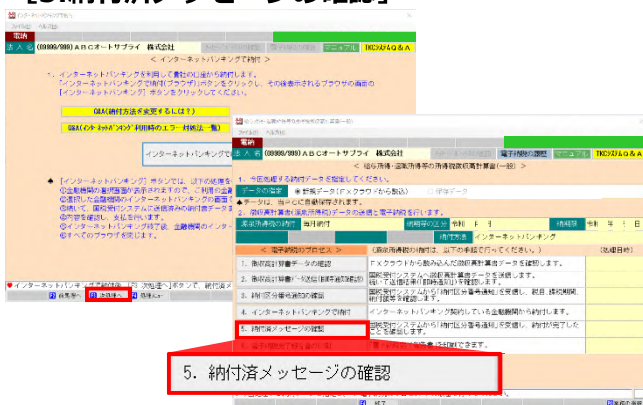
インターネットバンキングを利用せずに、
ATM等で納付する場合は、当プロセスは省略します。
〔F4処理メニュー〕を選択し、処理メニューに戻り
ます。

【インターネットバンキングへのリンク画面】

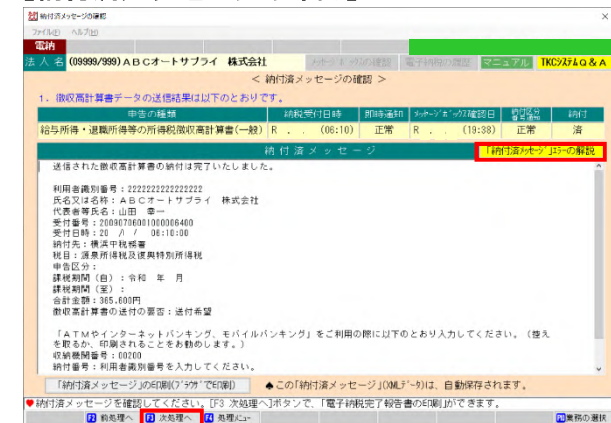


5 納付済メッセージの確認

【インターネットバンキングで納付】もしくは
【5.納付済メッセージの確認】

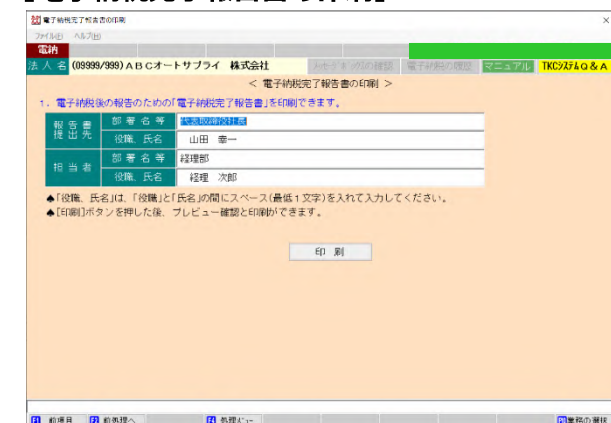


【納付済メッセージの確認】



6 電子納税完了報告書の印刷

【電子納税完了報告書の印刷】



②【インターネットバンキング】を**1回だけクリック**します。

- 1)金融機関の選択画面が表示されますので、ご利用の金融機関を選択します。
- 2)選択した金融機関のインターネットバンキングの画面で、振込等で利用する利用者IDやパスワード等を入力して、ログインします。
- 3)国税受付システムへ送信済みの納付書データまたは徴収高計算書データの内容が表示されます。
- 4)内容を確認し、支払いを行います。

①納付終了後、【インターネットバンキングで納付】画面に戻り、【F3次処理へ】をクリックします。

画面を閉じてしまった場合は、
【521TKC給与計算システム連携：一般・納期特例】
- 【5.納付済メッセージの確認】をクリックします。

②納付済メッセージを確認します。

納付完了 … 【F3次処理へ】をクリック

エラー … 【「納付済メッセージ」エラーの解説】をクリックして、エラー内容を確認してください。

3. 個人住民税の納付

1 給与計算機能で作成した電子納税データの読込

【地方税電子納税】タブ

2 給与計算機能で作成した電子納税データの読み込み確認

【1.納付データの確認】

【納付データの作成】

続けて個人住民税の納付を行う場合は、電子納税かんたんキットを終了してから、給与計算機能の画面に戻り、個人住民税の電子納税データを作成します。

〔住民税の電子納税〕メニューから、〔電子納税〕をクリックし、電子納税かんたんキットを起動します。

【地方税電子納税】タブ

ー〔611 F Xクラウド連携〕を選択します。

①〔1 納付データの確認〕をクリックし、F Xクラウドシリーズ給与計算機能で作成した電子納税データを確認します。

②納付データの作成画面が表示されます。

ワンポイント

利用者名カナ、利用者名、住所は、文字数や文字の種類に制限があります。

画面の「解説」ボタンで使用可能な文字を確認できます。

③明細一覧をダブルクリックすると、納付先ごとの明細情報を入力(確認)できます。

内容に問題が無ければ、〔F4入力終了〕をクリックし、②の画面に戻り、〔F3次処理へ〕をクリックします。

ワンポイント

「指定番号」に、電子納税で利用できない文字が含まれていた場合、「指定番号」は空欄にして納付データを作成します。

なお、「指定番号」は空欄のままでも電子納税は可能です。

3 地方税ポータルサイトへの送信

【納付データの送信】

4 納付情報の確認

【納付情報の確認】

5 インターネットバンキング納付

【インターネットバンキング納付】

納付データの送信画面が表示されます。

「独自の暗証番号」を入力し、「納付データの送信」をクリックします。

納付データ送信後、地方税ポータルシステムで発行された納付情報を確認します。

エラーがなく、内容に誤りがない場合は

「F3次処理へ」をクリックします。

エラーがある場合は、内容を確認し修正後再送信します。

① 「インターネットバンキング納付(ブラウザ)」をクリックします。

② 「インターネットバンキング」を**1回だけクリック**します。

1)金融機関の選択画面が表示されますので、ご利用の金融機関を選択します。

2)選択した金融機関のインターネットバンキングの画面で、振込等で利用する利用者IDやパスワード等を入力して、ログインします。

3)地方税ポータルシステムへ送信済みの納付データの内容が表示されます。

4)内容を確認し、支払いを行います。

6 納付情報(納付済)の確認

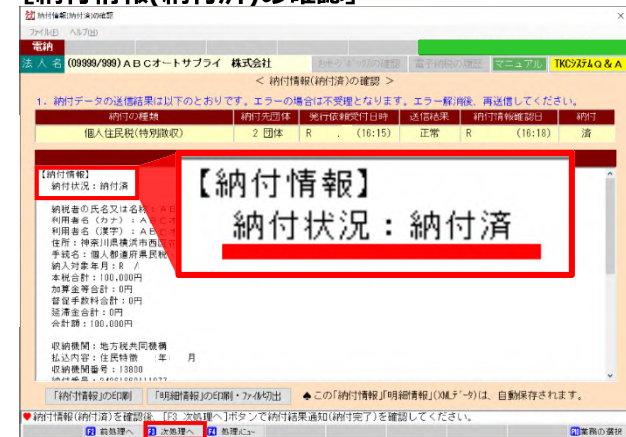
【インターネットバンキングで納付】もしくは
【5.納付情報(納付済)の確認】



①納付終了後、【インターネットバンキング納付】画面で【F3次処理へ】をクリックします。

画面を閉じてしまった場合は、
【611 F Xクラウド連携】の
【5. 納付情報(納付済)の確認】をクリックします。

【納付情報(納付済)の確認】



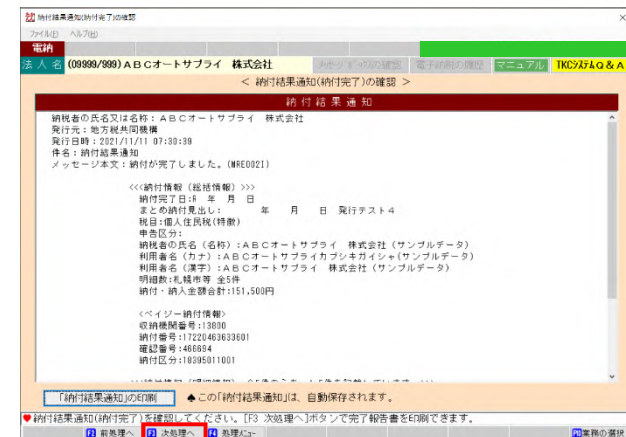
②【納付情報(納付済)の確認】が表示されます。
納付情報が「納付済」になったことを確認し
【F3次処理へ】をクリックします。

ワンポイント

「納付情報(納付済)」及び「納付結果通知」は、
納付後120日以上経過すると確認できなくなります。
納付後速やかに確認してください。

7 納付結果通知(納付完了)の確認

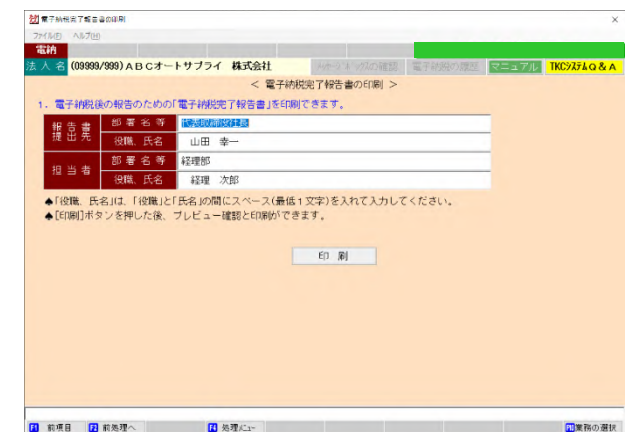
【納付結果通知(納付完了)の確認】



メッセージボックスに格納された「納付結果通知」を
確認します。
【F3次処理へ】をクリックします。

8 電子納税完了報告書の印刷

【電子納税完了報告書の印刷】



「報告書提出先」と「担当者」を入力します。
【印刷】をクリックして「電子納税完了報告書」を
印刷します。

Ⅱ 法人税・消費税等の電子納税

会計事務所で作成した、法人税・消費税等の納付書データを読み込んで電子納税を行います。



会計事務所で電子納税データを作成

TKCインターネット・サービスセンター
(TISC)

USBフラッシュメモリ等

電子納税かんたんキットで電子納税データ読み込み

電子納税データの確認

国税(法人税、消費税等)

納付区分番号通知の確認※

インターネットバンキングで納付

納付済メッセージの確認

電子納税完了報告書の印刷

※会計事務所に届いた電子納税データが、
電子申告完了前に作成したデータである場合、
納付書データの送信から行います。そのため、
処理プロセスが一部異なります。
詳細はマニュアルをご確認ください。

地方税(都道府県民税等)

納付データの確認・送信

納付情報の確認

インターネットバンキング納付

納付情報(納付済)の確認

納付結果通知(納付完了)の確認

電子納税完了報告書の印刷

当マニュアルでは、TKCインターネット・サービスセンター(TISC) から
データを読み込む場合の手順をご説明します。

1. 国税(法人税、消費税等)の電子納税

1 電子納税データの読み込み

【国税電子納税タブ】

【541消費税・法人税・地方法人税・復興特別法人税】

2 納付区分番号通知の確認 (法人税・地方法人税の電子納税を例に説明します。)

【法人税・地方法人税の電子納税】

- ①電子納税かんたんキットを起動します。
TISCに電子納税データが届いている場合、下の
お知らせが表示されます。
[OK] をクリックします。

- 電子納税を行う法人もしくは納税者を選択し、
[OK] をクリックします。

- ②TISCに電子納税データが届いている場合、下の
お知らせが表示されます。
[OK] をクリックします。

- 【541消費税・法人税・地方法人税・復興特別法人税】
をクリックします。

- ③TISCに電子納税データが届いている場合、左の
お知らせメッセージが表示されます。
[OK] をクリックし、電子納税データを読み込み
ます。
読み込んだ電子納税データが税目ごとに分かれて
一覧表示されます。電子納税する税目行を選択し、
[OK] をクリックします。

要注意

前回データが「未納付」のままである場合には、
そのデータの納付が完了するか、履歴から削除さ
れるまで自動読み込みされません。

ワンポイント

会計事務所から届いた電子納税データが、電子申告
完了前に作成したデータである場合、納付書データ
の送信から行います。そのため、処理プロセスが
一部異なります。詳細はマニュアルをご覧ください。

この後の国税受付システムへの送信処理からは、**P.4~5** をご参照ください。

Q. 誤ってデータを作成してしまいました。誤って作成した未納付のデータを削除するにはどうしたらよいでしょうか。

A. データを削除することはできませんが、非表示にすることはできます。
「電子納税の履歴」を開きます。電子納税を行っていない、納付が「未」となっている行をクリックします。[F5申告納税中止] ボタンをクリックして、一覧から非表示にできます。
非表示とした場合でも検索等で確認ができます。

Q. TKC電子納税かんたんキットの画面には納付欄が「未」と表示されますが、通帳のコピー等を確認すると、納税は完了しております。なぜ「未」と表示されるのでしょうか。

A. 電子納税のプロセスの「5. 納付済メッセージの確認」（納付結果を確認するメニュー）を開き、納付済みメッセージを受信することで、システム上の表示が「納付済」となります。
なお、地方税は、納付処理後120日以上経過した場合は、メッセージを受信できなくなり、システム上の表示を「納付済」にできなくなりますのでご注意ください。

Q. 源泉所得税の徴収高計算書を「納付額0円」で作成・送信できますか？

A. できます。なお、所得税徴収高計算書を「納付額0円」で作成した場合、以下となります。
1. 納付書データ送信後の納付区分番号通知（受信通知）で「納税不要」な旨が通知されます。
2. 納税不要なので、インターネットバンキングやダイレクト納付の画面へは進みません。
3. 電子納税完了報告書／ダイレクト納付完了報告書の印刷は可能です。

Q. 電子納税に電子証明書は必要ですか？

A. 国税の電子納税、地方税の電子納税ともに、電子証明書は不要です。
T K C 電子納税かんたんキットでは、退職所得に係る個人住民税、印紙税の電子申告、納税証明書の交付請求手続きを行う場合に限り、電子証明書および電子証明書の事前登録が必要です。



システムに関するお困りごとなら/
TKCシステムまいサポート

よくある質問（Q&A集）

お問合せが多い内容をまとめています。
「キーワード検索」で簡単に検索できます。

メールでの問合せ

I P電話での問合せ

T K C の専門スタッフが直接お答えします。

